

リニューアルの概要

1. バーチャル見学 女川原子力発電所

(1) 発電所構内

➤ 3Dグラフィックを活用し、発電所構内の各施設^{※1}や安全対策設備^{※2}の配置状況・概要などを紹介。(動画、写真や解説文も掲載)

※1 1号機建屋、2号機建屋、3号機建屋、事務新館、体育館、旧事務棟、環境放射能測定センター、原子力技術訓練センター、女川原子力PRセンター

※2 電源車、熱交換器ユニット車、緊急時対策建屋、窒素ガス発生装置、大容量送水ポンプ車、ガスタービン発電機、淡水貯水槽、防潮堤、防火帯

(2) 2号機建屋

➤ 3Dグラフィックや360度パノラマ画像を活用し、原子炉建屋^{※3}およびタービン建屋^{※4}の内部構造を紹介。(動画、写真や解説文も掲載)

※3 原子炉上部、使用済燃料プール、圧力抑制室

※4 発電機周辺、タービン

(3) 当社ホームページ：当該URL

<https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/virtual/onagawa/index.html>

2. 女川原子力発電所における主な安全対策と工事状況

(1) 女川原子力発電所の主な安全対策

➤ 安全対策のテーマ別(①地震から守る、②津波から守る、③電源を確保する、④原子燃料を冷やす、⑤事故の影響を抑える、⑥リスクに備える)に、写真と解説を掲載。

➤ 紹介する対象設備を増加^{※5}。また、各設備の写真を追加するとともに、時系列に並べることで工事の進捗を紹介。

➤ 安全対策工事や設備の解説動画を追加^{※6}。

※5 従来の9設備から16設備に増加

※6 圧力抑制室、漂流物防護工、フィルタ付格納容器ベント装置

(2) 当社ホームページ：当該URL

https://www.tohoku-epco.co.jp/electr/genshi/safety/onagawa_safety/index.html

以上

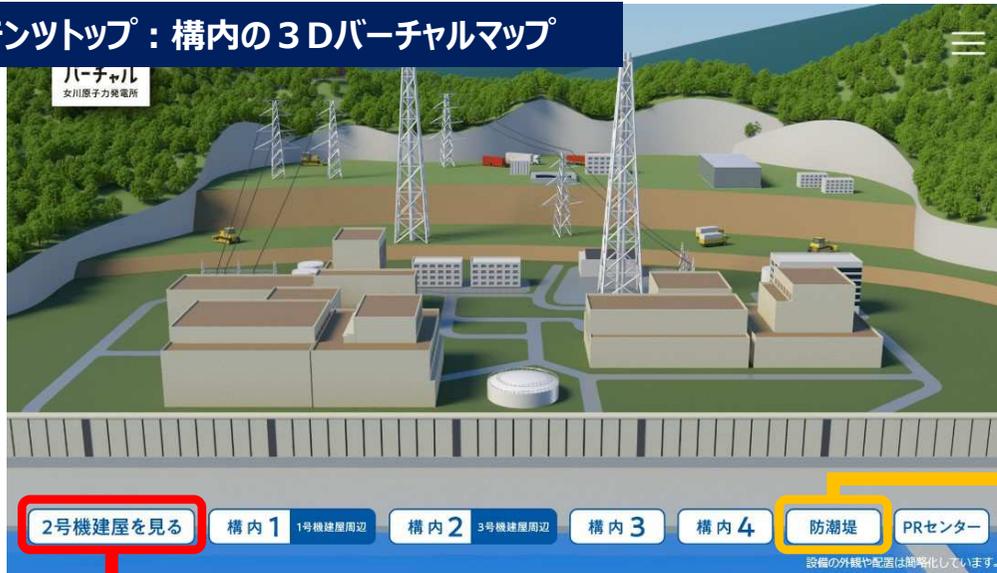
(参考資料)

資料1 「バーチャル見学 女川原子力発電所」の概要

資料2 「女川原子力発電所における主な安全対策と工事状況」の概要

「バーチャル見学 女川原子力発電所」の概要

コンテンツトップ：構内の3Dバーチャルマップ



【リニューアルのポイント】

- ✓ **構内の各施設や安全対策設備を3Dグラフィックで表現。**各エリアへの移動も、3Dグラフィックに動きをつけることで現地をイメージしやすい構成に。
- ✓ **2号機建屋内は、3Dグラフィックに加え、上下左右・ズームなどの操作ができる360度パノラマ画像を活用し、原子炉建屋およびタービン建屋の内部構造をよりリアルに紹介。**

2号機建屋内の内部構造を3Dグラフィックで紹介



各施設や安全対策設備を配置した各エリアへ遷移



原子炉上部などの360度パノラマ画像を掲載



動画や写真、解説文で各施設を紹介



「女川原子力発電所における主な安全対策と工事状況」の概要

コンテンツトップ：6つのテーマで安全対策を分類

女川原子力発電所における 主な安全対策と工事状況について

東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、女川原子力発電所では、大きな災害にも耐えられる発電所を目指し、設備・運用の両面からさまざまな安全性向上対策に取り組んでいます。これらの主な安全対策と工事状況についてご説明いたします。

- 1 地震から守る
- 2 津波から守る
- 3 電源を確保する
- 4 原子燃料を冷やす
- 5 事故の影響を抑える
- 6 リスクに備える

テーマごとに写真やイラストで工事の概要を解説



工事の状況

防潮堤 2023/2/24 更新

想定される基準津波の最高水位23.1mに対して、海拔29m、全長約800mの防潮堤設置工事を実施しています。また、津波による漂流物（小型船舶や車両を想定）の衝突に備え、漂流物防護工を設置しています。

漂流物防護工設置工事の様子を動画でご覧いただけます

工事の状況

写真はスライドで表示

防潮堤 全景 2022年2月撮影 | 2023年1月撮影 | 防潮堤 遷移 2022年12月

【リニューアルのポイント】

- ✓ **安全対策工事の現場写真を時系列で表示し、工事の進捗を紹介。**
- ✓ **紹介する対象設備を9設備から16設備に増加。**

掲載イメージ（防潮堤工事の状況）

■ 関連する動画で、工事の様子や設備の機能などをさらに詳しく紹介



（例）漂流物防護工設置工事の様子



■ 時系列（新着順）の写真により、工事や設備配備の進捗を一覧表示



2023年1月撮影



防潮堤 漂流物防護工設置工事
2022年12月撮影



漂流物防護工設置工事
2022年9月撮影



防潮堤 地盤改良工事
2021年1月撮影



防潮堤 鋼管式鉛直壁設置工事
2015年4月撮影



緊急的に実施した防潮堤かさ上げ工事
（海拔約17m）
2012年9月撮影